

様式 A-1
(FY2025)

令和 8 年 1 月 23 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名: 長野県屋代高等学校
2. 講師氏名: Dr. Yongwei ZHAO
3. 講義補助者氏名: 後藤 駿季 様
4. 実施日時: 令和 8 年 1 月 23 日(金) 13:40 ~ 15:40
5. 参加生徒: 1 年生 36 人、 年生 人、 年生 人 (合計 36 人)
備考: (例: 理数科の生徒) 理数科の生徒
6. 講義題目: Fantastic Enzymes and What They Can Do

講義概要: 1. 研究者の経歴について
2. 酵素の働き
3. 研究分野の紹介

7. 講義形式:
対面 ・ オンライン (どちらか選択ください。)

1) 講義時間 90 分 質疑応答時間 20 分

2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義と対話形式の質疑応答

3) 事前学習
有 ・ 無 (どちらか選択ください。)
使用教材:

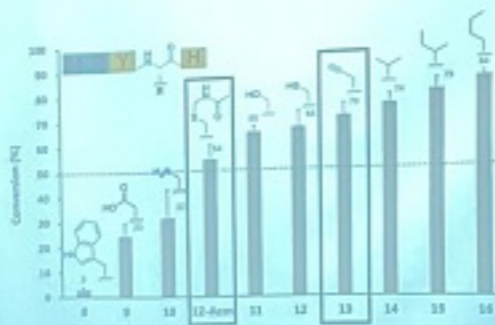
8. その他特筆すべき事項:

高校生を対象に、研究者が最先端の研究を伝える本プログラムは、視野を広げるという点で高校生にとって良い機会となるだけでなく、研究者にとっても、専門外の人に分かりやすく研究内容を伝える良いトレーニングになると思った。高校生の皆さんは熱心に講義を聞いてくれ、講義後に質問に来てくれる生徒もおり、非常にやりがいを感じられる良い経験であった。今回の Zhao さんの講義は、微生物の絡む生物化学、分子生物学のトピックを扱っており、初等中等教育ではほとんど扱われることのない微生物・酵素の奥深さとそこに秘められた大きな可能性を感じてもらえたのではないかな。

一方で、生徒にとって英語で授業を受けるということはかなりのハードルになっているようで、そのうえ講義内容が専門的すぎると生徒は全くついていけなくなると思われるので、非常に基礎的な内容を平易な英語で表現することを心掛ける必要があると思った。また、講義に関連する英単語についてあらかじめ予習しておいてもらおうと講義の理解が進みやすいと思う。



Substrate tolerance screening



- Sidechain protected building blocks for further synthesis
- Easy to access handle for further modifications



名簿順 放線菌

名簿順 放線菌

Yasuko High School Wind Orchestra